



題名:少女漫画と時代背景

発表者氏名:齋藤 亜希 堀 七瀬

背景・目的

- 普段から少女漫画を読んでいる
- 昔の少女漫画は、設定や見た目が現在と異なっている
- 私達は今の時代に作られた少女漫画のほうが好んでいる

すでに分かっていること

- 少女漫画は未成年女性を対象とした漫画である
- 少女漫画はバトルものから学園モノ・ファンタジーなどさまざまなジャンルの作品が作られてきた
- 少女漫画は50年を超える歴史がある

仮説

- 現在の少女漫画では学園モノが多いことから、「時代ごと」に共通した特徴があるのではないかと
- また、時代ごとの偏った特徴はその時代背景と関係しているのではないかと
- 時代ごとの背景を読み解けば時代ごとの読者のニーズも掴むことができるのではないかと

結果

- 1960年代⇒スポーツ漫画流行
海外意識
- 1970年代⇒少女漫画＝「夢物語」
- 1980年代⇒世界観が現実的に
- 1990年代⇒女性の社会進出
読者の年齢層が拡大
- 2000年代⇒**現実的な描写**
- 2010年代⇒「**個性**」を重要視

研究の方法

- 少女漫画を読む
(時代ごとの代表作品を読む)
- インターネットで調べる

結論

- 漫画の中で時代背景と適応した特徴がみられた
- 時代背景に沿っていて、更に流行にも大きな影響を受けている
- 少女漫画は時代を映す鏡になっている

考察

- 女性の社会進出が進めばライフスタイルが変わるように、少女漫画のヒロインも時代によって変わってきている
- 社会の動きが少女漫画に流行りをもたらす
- 媒体の多様化や読者層の変化により、一層複雑な変化を続けていく

今後の展望

- 社会の動きをもとにこの先の漫画の特徴を予想する
- ヒーロー側の変化に焦点を当てて調べる

参考文献

- <https://togetter.com/li/1069696>
- <https://lightboat.lightworks.co.jp/article/japanese-manga-romance>
- ガラスの仮面 (美内すずえ)
- ときめきトゥナイト (池野恋)
- ベルサイユのばら(池田理代子)
- アオハライド (咲坂伊緒)等